病児保育だより

2026 11月号

くすもと小児科 KUSUMOTO CHILD CLINIC

今月のテーマ

マイコプラズマ肺炎

～長引く咳に注意しましょう～



色づいた木々の葉が風に舞い、少しずつ冬の気配を感じる季節になりました。
朝晩は冷え込む一方で、日中は暖かい日もあり、体調を崩しやすい時期です。
風邪や感染症も増えてきますので、手洗い・うがいを習慣にし、元気に過ごせるよう生活リズムを整えていきましょう。

マイコプラズマ肺炎ってなに？

マイコプラズマという細菌により、
主に肺が炎症を起こす病気です。
子どもから大人までかかりますが、
特に 5 歳以上の子どもに多くみられます。

感染の仕方

咳やくしゃみで飛ぶしぶきを吸い込むことで移ります。(**飛沫感染**)
家庭内での感染もよくあります。



こんな時は病院へ

- 咳が2週間以上続く
- 呼吸が苦しそう(息が早い・胸がへこむなど)
- 高熱が続く(3日以上)
- 食事や水分がとれない
- 元気がない、ぐったりしている



気になる症状がある時は早めに受診しましょう

予防のポイント

- ☑ 手洗い・うがいをしっかり行いましょう。
- ☑ 咳エチケット(マスク・ハンカチで口をおさえる)を心がけましょう。
- ☑ 規則正しい生活と、免疫力を高めるために バランスのよい食事と十分な睡眠をとりましょう。

主な症状

- 発熱
- **長引く咳**(乾いた咳が多く、夜にひどくなることもあります)
- 鼻水(少なめなことが多い)
- のどの痛み
- 身体のだるさ・食欲の低下



「熱は下がったけれど、咳だけがずっと続いている…」そんなときは、マイコプラズマ肺炎の可能性もあります。

診断・治療

- 症状や聴診、レントゲン検査などで診察します。
- 抗生物質を服用します。
- 症状が落ち着くまで、1～3週間程度かかることが多いです。



家庭でのケア

- ★ 水分をこまめにとりましょう。
- ★ 無理に食べさせず、食べられるものを少しずつ。
- ★ ゆっくり休ませましょう。
- ★ 部屋の温度を保ち、空気の入れ替えをこまめにしましょう。

9 月の利用された方の病気

・感冒　・扁桃炎　・上気道炎　・下痢症　・嘔吐症
・インフルエンザ A・ RS ウイルス感染症
・ライノウイルス感染症

くすもと小児科 KUSUMOTO CHILD CLINIC 病児保育室ひよこハウス
☎0956(31)7828　お気軽にお問合せくださいね。